

南砺市の紹介

本市は、富山県の南西端に位置し、面積は668.86平方キロメートル（東西約26キロメートル、南北約39キロメートル）で、そのうち約8割が白山国立公園等を含む森林であるほか、岐阜県境に連なる山々に源を発して庄川や小矢部川の急流河川が北流するなど、豊かな自然に恵まれています。

北部は砺波市と小矢部市、東部は富山市、西部は石川県金沢市と白山市、南部は1,000メートルから1,800メートル級の山岳を経て岐阜県飛騨市や白川村と隣接しており、市北部の平野部では、水田地帯の中に美しい「散居村」の風景が広がり、独特の集落景観を形成しています。





2004年（H16.11.1）に8町村が合併!!

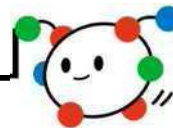


人口 住民基本台帳人口：50,437人
(R元年、9月末) うち外国人数：927人

世帯数 17,694世帯

面積 668.86 km² (琵琶湖とほぼ同じ)

南砺市の地方創生の事例①「持続可能な地域づくり」



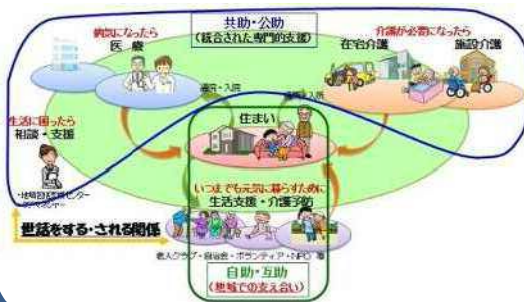
(課題への対応に地域住民と行政とが一体となった取組)

- ・高齢者が住みなれた地域で安心して暮らせる「地域共生社会」を、地域包括ケアシステムの構築により実現する。
- ・市域全体の住民自治組織を再編し、小規模多機能による「市民が主体」の地域課題解決型の自治活動へ取り組む。
- ・「なんと未来支援センター」「南砺幸せ未来基金」を設立し、地域課題解決の取組やコミュニティビジネスを支援する。

地域包括医療ケア

(課題)

- ・医師不足⇒増加する患者数への対応が困難
- ・高齢者数増加⇒介護施設への入所待機者が増加



(対応)

- ・健康寿命延伸への取組
 - ・高齢者の居場所づくり
 - ・在宅での看護・介護の充実
 - ・地域が基盤のケア構築
- (地域住民、医療、介護の連携)
- ・人材育成(マイスター養成講座)

住民自治組織再編

(課題)

- ・人口減少、少子・高齢化の進行⇒地域コミュニティ維持に支障
- ・地域づくり人材の固定化⇒人材の疲弊、後継者不足



(対応)

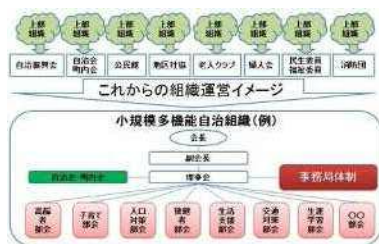
- ・住民主体で「まちづくり基本条例」策定
- ・地域の問題を「自分ごと」とする意識づくり
- ・「地域づくりフォーラム」などの実施
- ・富山大学と連携し、地域に合った組織体制などの仕組づくりを実施

政策間連携

地方創生

「地域づくり協議会」を発足

市内全31地域の住民自治組織を解体・再編。課題解決型の住民自治活動をスタート



住民主体で取組を実施

安心して暮らせる地域づくりに向けて、通所型サービスB、週一サロン等の居場所づくり



「(一社)なんと未来支援センター」開設

行政と民間をつなぎ、住民自治活動やコミュニティビジネス等を支援



「(一財)南砺幸せ未来基金」設立

地域課題解決の取組やまちづくり活動を寄付金の運用などで支援



関係人口創出事業

地域の生業の人手不足、地域住民との交流などへの「関係人口」を拡大



持続可能な地域へ (SDGs未来都市選定)

富山県南砺市

「南砺版エコビレッジ事業」の更なる深化
～域内外へのブランディング強化と南砺版地域循環共生圏の実装～

南砺市の土徳文化を次世代に継承する取組みや支え合いによるまちづくりの取組を通して、地域資源の循環や相互補完が可能となる人材育成プログラムや住民参加による自治組織形成を促進するとともに、これらを基金運営等により支えることで、SDGsおよび「南砺版エコビレッジ事業」を更に深化させ「一流の田舎」を実現する。

<取組課題>

「やりたいこと」が「できる」地域を実現

<取組課題>

心豊かで安心して暮らすことができる社会を実現
ひとと出会い、ひとと深くつながるまちを実現

経済



産業創出

- 「オーガニック街道」の整備
- 伝統産業のリデザイン
- 「南砺ブランド商品開発支援」
- クリエイター育成マッチング事業
- 森林資源を活用したビジネス再生

人材育成

森林

三側面をつなぐ統合的取組

文化と教育の連携・住民自治の再構築
コミュニティファンドの創出

土徳文化

文化伝承や
発信による
地域の誇り醸成

相互補完・循環

南砺幸せ
未来基金

活動資金や
人的ネットワーク等
を支援

小規模
多機能自治

住民参加による
真の住民自治の
再構築

環境



エネルギー

森林資源エコシステム構築

廃棄物

森里川海の連携「マイクロプラスチック、海洋汚染抑制」

人材育成

いのちの森をつなぐ次世代人材の育成
「森の学校」「森の保育園」の創設

社会

観光・歴史

世界遺産合掌造り家屋の保存、茅場再生
地域の助け合いを育む

医療・介護福祉

「地域包括ケアシステム」

住宅

新たな暮らし方の提案

教育

「エコビレッジ住宅ゾーン事業」

小規模校や複式学級すべての人に教育を
「学校間をつなぐ遠隔協働学習」



クリエイタープラザ

(ブランド商品開発、クリエイターの拠点)



森林資源エコシステム
(ベレット工場)



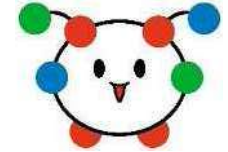
地域包括ケアシステム

(住民主体のミニデササービスでの軽運動)

<取組課題>

地域資源を活用・循環させ
ワクワクする「懐かしい未来を実現」

南砺市応援市民制度の概要



応援市民とは

平成28年10月より登録開始

市外に住みながらも、「南砺が大好きである」「南砺を愛してる」など、南砺の応援団として活動していただける方を「応援市民」として募集します（南砺市版関係人口創出事業として実施中）。
応援市民は、市民とともに南砺市を支え、盛り上げていただく大切なパートナーとなります。登録制度とすることで、南砺市への愛着、応援をさらに深めていただくとともに、市からも特典の提供、地域と応援市民の想いやスキルとのマッチング促進などで応援活動をお手伝いしていきます。

制度概要



地域の現状課題

- ・祭り、イベントなどの担い手不足
- ・高齢化等による草刈り、除雪などの担い手不足
- ・もっと地域に活力、元気がほしい

など

応援市民の想い・スキル

- 市外に住んでいるが・・・
- ・南砺が好き
- ・ふるさと南砺が懐かしい。心配だ。
- ・南砺をもっと元気にしたい。
- ・南砺の役に立ちたい。

など

応援市民の活躍

- ・地域を元気にする活動の企画、実施
- ・ボランティア、イベント参加
- ・二地域居住
- ・南砺市の情報発信
- ・南砺市への情報提供
- ・南砺市への意見・提言
- ・ふるさと納税
- ・副業
- ・クラウドファンディング
- ・地域産品購入

など

効果

- ・南砺への関心、愛着の高まり
- ↓
- ・応援による地域課題の解決、地域の賑わいの創出
- ・地域に継続的に関わる人（関係人口）の増加
- ↓
- ・移住・定住の検討までの高まり

制度特典



- ・南砺市が「登録者のふるさと」に
- ・登録証を交付
- ・オリジナルデザインの応援市民名刺を交付（名刺を使って南砺市をPR！！）
- ・自分の想いやスキルを、南砺市のための活かせる
- ・応援活動をサポートする情報の提供
- ・地域と、応援市民の想い、スキルのマッチングサポート
- ・登録費、会費無料

など

登録者数



令和元年（2019年）12月末現在
登録者数 767人

※南砺市人口ビジョンでは、2060年の人口目標を30,000人としていますが、2060年には多くの応援市民が、市民とともに南砺市をまもり、盛り上げていくパートナーとして活躍していることを目標としています。

南砺市『副業』応援市民プロジェクト について

2020年1月24日

南砺市における地元企業の課題



経営課題全般は**専門性のある人材がいない**ことに起因

募集しても応募がない

地域に専門人材いない

ビジネス面での応援市民を増やしたい！

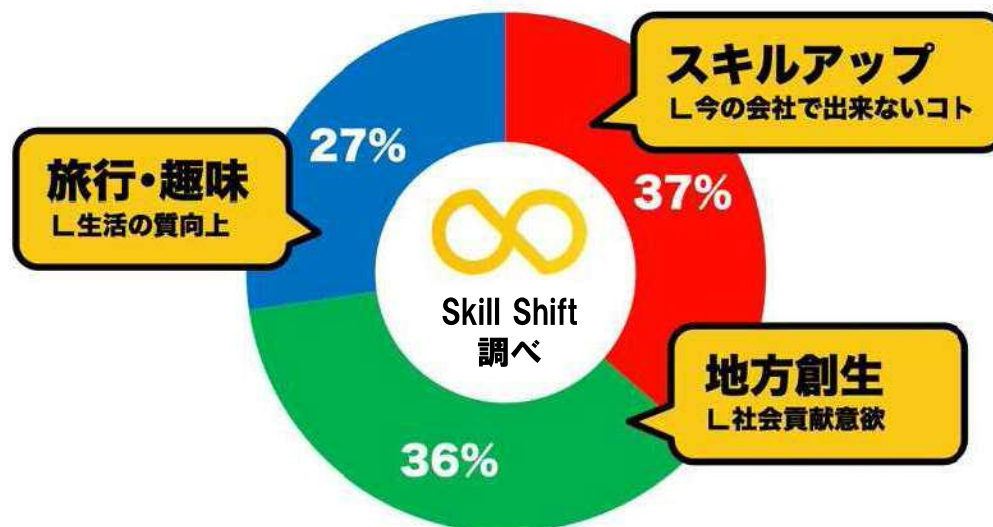
首都圏の人材ターゲットを調査

2018年副業解禁



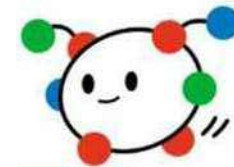
副業希望者は
今後広がりを見せるのでは…？

地方での副業目的



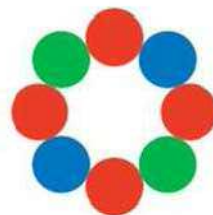
首都圏の副業解禁企業に勤める人材＝優秀な人材
地方企業で副業したい人材登録者多数！

持続可能性に向けた南砺市の状況



実現したいこと

1. 地域経済の活性化
2. 関係人口の創出・拡大



南砺市

当時の課題

1. 人材確保の支援施策ない
2. 地域の受け皿がない

実現したいこと

1. 経営課題の解決
2. 専門人材の採用



地域企業の課題

1. 地域に人材不在
2. 応募がない
3. 高待遇・給与

実現したいこと

1. 新たな経験機会
2. 副業・兼業

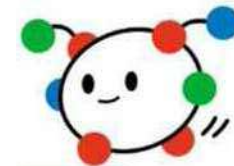


都市部人材の課題

1. 受け入れ先不在
2. やりがいのある副業

関係人口も、副業希望も受け皿がないと成立しない…

➡ **地域企業に副業人材活用メリットを啓発**



南砺市『副業』応援市民プロジェクト概要



南砺市企業の課題

事業拡大のノウハウやスキルを持つ高度人材が地域に少ない。また、それら人材を継続雇用する企業体力も不足。

南砺市の課題

Uターン促進につながる良質な関係人口の創出。継続的に南砺市と関わり、南砺市のファンとなる応援市民を増やす。

都市部人材（正社員）

キャリアアップや良質な経験機会を得たい都市部人材と、人材不足の地方企業を「副業」でマッチングするサービス。

南砺市

副業を通じた良質で継続的な関係人口

都市部

将来的に
Uターンにつながる
関係人口増やしたい



南砺市役所

事業拡大したい
人材育成したい
雇用はできない



南砺市企業

営業強化やマーケティング手法、IT活用、海外進出など、都市部企業の正社員がもつ業務スキルやノウハウを「副業」で取り込み、事業強化につなげる。

新しい人材活用
セミナー・啓蒙



南砺市、南砺市商工会、スキルシフトが南砺市クリエイタープラザを拠点とし、都市部人材と地域企業のマッチングを促進します。

南砺市企業の
副業人材募集

趣味

帰省

地域貢献
地方創生

すぐに
移住はしない

副業
したい

実力を
試したい



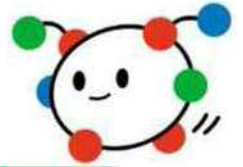
都市部人材

「副業解禁」されている企業に勤める正社員は様々な業務スキル・ノウハウを持っている。お小遣い稼ぎより「やりがい」を重視する高度人材層。



平成30年9月3日 (※)

南砺市×南砺市商工会×(株)grooves3社包括連携協定式



(※)合併会社に伴い2020年現在は株式会社スキルシフトにて事業



平成31年2月21日 Skill Shiftセミナー



平成30年度実績

NO.	事業者名	募集タイトル	ジャンル	対応内容	応募者数	採用人数
1	日の出屋製菓産業(株)	老舗米菓「しろえびせんべい」の越境EC運営サポート	営業企画	海外事業および海外ECサイトの運営に関する相談内容について募集	3名	1名
2	石崎家具(株)	<木工の町の家具メーカー>営業戦略の強化をお願いします！	営業企画	B2Bの営業戦略・企画および店長クラスの人材 育成をしてくれる人を募集	7名	1名
3	福光タクシー(株)	タクシーなどの輸送サービスを活用した企画案大募集！	営業企画	タクシーを活用した観光企画を一緒に考えてくれる人を募集	12名	1名
4	(株)ロンウッド	木製バットビジネスの経営企画者を募集	営業企画	営業および社内人材育成などの計画を作成する ために、経営企画を考えてくれる人を募集	9名	1名
5	オカダ電装	車好き集まれ！自動車整備工場の経営戦略サポート！	営業企画	今後の経営計画・事業計画について考えてくれる人を募集	4名	1名
合計 16社					合計 97名	合計 12名

ターゲットとする“関係人口”

地域団体の課題に対して、中長期に渡る関係性を南砺に興味のある人を創出します。



株式会社ロンウッド

会社概要

所在地：富山県南砺市

従業員：11名

創業年：1965年4月

売上高：160百万円（2019年7月）

事業内容

1. 木製バットの製造・卸売り
2. ゲートボールスティック・ゴルフ用品の製造・販売

会社の強み

1. 全国一の野球木製バットの産地で培われた製造技術力
2. バットの製造技術を活かした他スポーツ用品への展開力
3. 素材と商品への深い知識
4. 新素材の追求・探求

ロンウッドの精神

“人々の心のフォトを増やす“

経営理念

1. 私たちは「アスリートサポーター」
としてアスリートの躍動するステージを
通じ、感動を創出していきます
2. 私達はスポーツを通じて「爽快な社会
づくり」に貢献します
3. 私達は「協働」し、心の充足とともに
反映を分かち合います

経営の課題

1. 次世代を担う後継者問題・事業承継
2. 木製バット事業をベースとした中長期戦略の立案

Skill Shiftでの副業人材活用

【求める人材像】

地域資源を活かした経営企画を一緒に考えてくれる方

【掲載期間】

2018年11月6日 → 2018年12月14日



.....

9名

応募人数



副業者

(東京在住30代男性)

- 1.野球が大好きで関わりたい
- 2.外資系コンサルティングの経験
- 3.社員に寄り添い毎月提案・訪問

経営企画



木製バットの名産地！木製バットビジネスの経営企画者を募集！

株式会社ロンウッド

🔨 製造業
📍 富山県
💰 5万円

応募人数
募集完了！

事業継承および中長期の経営計画作りで約1年間活躍いただきました

※新しい働き方・人材活用事例として、地元テレビ局（富山テレビ）、日本経済新聞社で弊社の副業活用を取り上げていただきました